

令和2年度 施政方針

令和2年3月戸田市議会定例会において、菅原文仁市長が施政方針演説を行いました。
令和2年度の施政方針をお知らせします。 問い合わせ 政策秘書室（内線423）

令和2年度 重点施策

1 未来への投資で元気になる

- 教育政策シンクタンクのデータ収集・整理
 - 中学校5校の体育館・戸田東小学校の新体育館にエアコンを設置
 - ひとり親や特別な配慮を必要とする家庭への相談・支援体制を強化
 - 新曽地区に青少年の広場を開設
 - 市内事業者の人材確保支援の充実
 - 戸田ふるさと祭りを市役所周辺で開催
- など

2 安心の暮らしを全力でまもる

- 荒川の堤防決壊を想定した一斉水害避難行動訓練の市内全域実施
 - 防災基本条例の制定、地域強靱化計画の策定
 - 見守り防犯カメラ全小学校区への整備
 - 福祉総合相談窓口の設置
 - 喫煙制限区域内での罰則を制定
- など

3 人・自然・街を共感でつなぐ

- 外国人市民相談窓口の設置
 - 公園リニューアル計画の策定
 - 今後10年のまちづくりの指針となる第5次総合振興計画の策定
 - 戸田駅西口駅前交通広場の整備工事に着手
 - 聖火リレーの実施
 - オーストラリア代表カヌーチームの事前キャンプ受け入れ
- など

用語解説

施政方針

各年度において市政運営の基本的な考え方や主な施策の方向性を示すものです。市長が議会でその内容について説明を行う演説を「施政方針演説」といい、全文を市ホームページで公開しています。



1 未来への投資で元気になる 主な事業内容

子育てするなら戸田市

保育施設の新設など

➔ 1億2,063万1千円



民間保育園1園、喜沢南保育園の新園舎完成により、約90人の受け入れ枠を拡大します。

民間学童保育室の新設

➔ 2,534万8千円



民間学童保育室を2園新設し、約75人の受け入れ枠を拡大します。

午睡チェックセンサー導入

➔ 268万8千円



保育士の目視とあわせてお昼寝中の予期せぬ突然死などを防止します。

戸田市版ネウボラの推進

保健師資格を有する母子保健コーディネーターの増員などを行います。

選ばれるまちへ

市内事業者人材確保支援

➔ 1,797万4千円



セミナーや個別相談会で市内事業者の経営力強化・発展につなげます。

戸田市魅力発信事業

➔ 896万3千円



広報ツールの見直しを図り、戸田市の魅力発信の強化に努めます。

「教育日本一」への挑戦

教育政策シンクタンクの推進

➔ 407万1千円



外部の専門機関と連携しながら調査を進め、児童・生徒を伸ばす指導方法を明らかにしていきます。

教育相談体制の強化

➔ 493万円

中学校全校に市独自でスクールカウンセラーを配置します。

法務アドバイザーの配置

➔ 60万円

教職員のコンプライアンス意識を向上させ、学校経営力の強化などを図ります。

放課後学習支援の充実

➔ 984万1千円

学習塾などの民間ノウハウを活用し、学力向上に努めます。

小・中学校施設整備

➔ 45億8,341万2千円



児童・生徒数の増加に対応するため、計画的に施設の整備を進めます。

体育館エアコン設置

➔ 3億7,780万円

児童・生徒の体調管理のため、空調機器を設置します。



2 安心の暮らしを全力でまもる ≡ 主な事業内容 ≡

防災・減災のまちづくり

市民医療センター救護所機能の強化

➡ 665万3千円

災害時医療体制確立のため
医薬品、発電機などを配備します。



防災基本条例の制定

➡ 765万8千円

自助・共助・公助が連携して対応できる体制を構築します。



一斉水害避難行動訓練

➡ 553万6千円

訓練を通して、荒川のはん濫による浸水想定や
広域避難などについてさらなる周知をします。



前谷馬場線電線共同溝工事

➡ 7,472万8千円

前谷馬場線第一工区で、電線類の
地中化工事を開始します。

小学校屋内運動場発電機の設置工事

➡ 3,318万9千円

避難所の停電対策として
引き続き実施していきます。

ハザードブック改訂

➡ 197万6千円

警戒レベルを用いた避難情報の伝達を
追加し、防災意識の啓発を図ります。

安心・安全のまちづくり

交通安全施設の充実

➡ 3,482万8千円

車止めなどの交通安全施設を設置し、
道路の安全確保に努めます。



見守り防犯カメラ全小学校区への設置

➡ 1億7,149万9千円

子どもの安全対策・犯罪の未然防止のために
市全体で約300台を設置します。

けやき安全ステーション設置

➡ 2,340万5千円

市西側地域の防犯拠点として、
防犯パトロールなどを実施します。

浸水被害ゼロに向けて

雨水貯留施設の実施設計

➡ 6,488万円

戸田駅西口付近から山宮橋付近の北大通り地下に、
延長約1km直径6m程度の施設の設計を実施します。
(令和6年度完成予定)

調整池整備事業

➡ 6億365万2千円

新曽第一地区における3号
調整池の築造工事を実施します。



上戸田川流域の流下能力向上

➡ 1,220万2千円

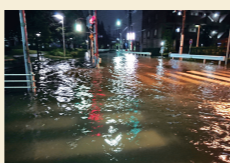
上戸田川上流部に流れ込む
水路の改修工事を実施します。



浸水対策工事

➡ 7,628万4千円

既存下水道管への雨水流入を
抑制し、浸水被害を
軽減します。



みんな元気!

健康長寿プロジェクト

セルフ健康チェックサービス

➡ 108万9千円

29歳を対象に、自宅にしながら気軽に
血液検査を行えるサービスを実施します。

スマートウエルネスシティの 推進

➡ 138万2千円

健康マイレージ事業の拡大・市民講演会の開催など、
市民が豊かに暮らせるまちを目指します。

認知症サポーター増員

認知症の方の意思が尊重され、住み慣れた地域で
自分らしく暮らし続けることができる社会の実現に向け、
さまざまな世代、団体にアプローチし、
さらなる増員を目指します。

3 人・自然・街を共感でつなぐ ≡ 主な事業内容 ≡

オリンピックレガシーの創造

聖火リレー関連事業

➡ 3,653万4千円



聖火リレーに必要な警備や装飾を実施し、
炬火台モニュメントを市役所に設置します。

オーストラリア代表カヌーチーム 事前キャンプ対応

➡ 1,339万3千円

オリンピックへの気運醸成
を図ります。



気運醸成イベントなどの開催

出場選手への激励会など
を通じて、トップアスリート
とふれあう機会を創出します。



魅力的な都市空間の創出

戸田駅西口駅前交通広場の整備

➡ 6,075万円



駅利用者の利便性
と交通安全のさらなる
向上を図り、令和
3年度の完成を目指
します。

分譲マンション実態調査

➡ 759万6千円

全分譲マンションを対象とした現地調査・アンケート調査・
ヒアリング調査を行い、計画的な適正管理を目指します。

公園リニューアル計画

➡ 622万5千円

公園の将来像を設定し、実現のための計画を策定します。

市民にとって利用しやすい市役所づくり

庁舎リニューアル工事

➡ 8,498万円

利用者のアプローチ環
境を改善するため、エ
レベーターの改修工事、
スロープ改修の設計を
行います。



外国人市民相談窓口の運営

➡ 494万2千円

外国語対応可能な相談員の配置や翻訳機を整備し、
関係課への案内、相談対応を行います。

福祉総合相談窓口の設置

➡ 757万4千円

複合的な問題を抱えた相談にも丁寧に対応します。